



# THE COCOA SNAPSHOT

2020/21年度 中間レポート\*

ココアホライズンプログラムのニュースと最新情報を世界各地からお届けします。

ココアホライズン財団は、子どもたちと自然を保護しつつ、カカオ生産者の生計を向上させることを目指しています。現在はコートジボワール、ガーナ、カメルーン、ブラジル、インドネシア、エクアドルでプログラムを実施しており、ナイジェリアでも導入に向けた準備を進めています。今年からプログラムの主な実施機関であるバリーカレボーに加えて、コートジボワールの第三者機関と提携して取り組んでいます。

新型コロナウイルス(COVID-19)の世界的な感染拡大に伴い、各地での予防措置に従って、活動の一部は通常より少人数のグループまたは個人で継続しています。

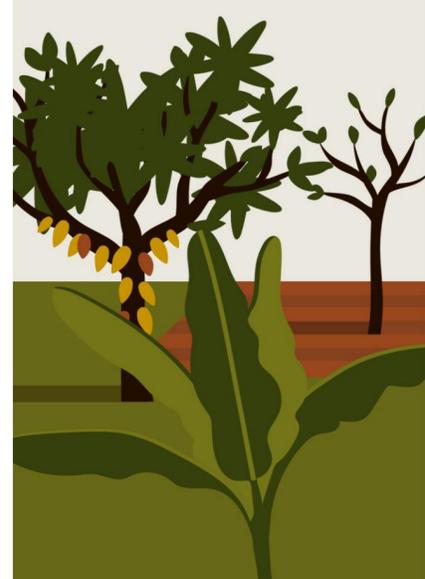
\*このレポートの対象期間は2020年9月から2021年2月までで、内容は暫定的なものです。最終報告書については第三者機関であるPwCが検証を行います。



## 生産性、コミュニティ、環境活動を通じて 影響力を拡大し、変化を促します

### ココアホライズン プログラムの内容:

- 生産者グループおよびメンバーの参加要件
- 生産者から、バリーカレボーまたはプログラムを実施する第三者機関が購入するまでのカカオのトレーサビリティ
- 生産者グループの能力開発およびアカデミーからの卒業
- 目標に沿ったカカオ生産性および所得創出活動
- 子どもの保護に焦点を当てたコミュニティ活動
- 目標に沿った環境活動
- プレミアムの用途に関する透明性



### プログラムが 達成したこと:

### 生産者グループおよび メンバーとなるための要件: 全ての生産者グループが署名し遵守しています



### 生産者グループ

- サプライヤ行動規範
- ココアホライズン協定\*

\*児童労働憲章および森林保護の誓約を含む

● 全世界で**199**の生産者グループがココアホライズン認証カカオを供給しました。前年から**14%**増加しました。

● プログラムに登録している生産者**107,827**人が上記に該当します。

➔ ガーナ: 33,197人      ➔ インドネシア: 1,689人

➔ コートジボワール: 65,106人      ➔ ブラジル: 360人

➔ カメルーン: 7,207人      ➔ エクアドル: 268人

● 現在、ナイジェリアでプログラムを開始する準備を進めています。



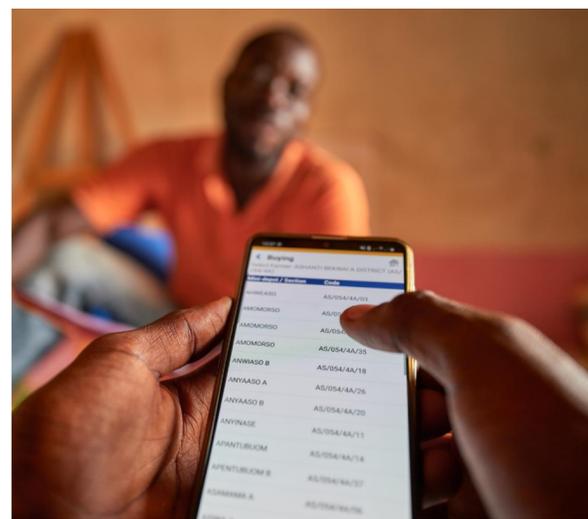
## カカオ豆の トレーサビリティ



- 103,452トンのココアホライズン認証カカオを出荷しました(前期から12%増加しました)。

→  コートジボワール: 66,382トン	→  ブラジル: 449トン
→  ガーナ: 19,460トン	→  インドネシア: 321トン
→  カメルーン: 15,469トン	→  エクアドル: 1,372トン

- ココアホライズン認証カカオの大半はマスマランスの原則に従います。つまり、生産者から最初に購入したプログラム実施機関の倉庫までの追跡が可能です。
- ココアホライズンは、完全にセグリゲーションされたカカオマスであるココアホライズンインサイドの販売も開始しました。



## ココアホライズン アカデミー



ココアホライズンは、生産者の卒業システムの導入に継続的に取り組んでいます。このシステムによって、トレーニングの成果や生産者の知識、習熟度の評価が可能になり、プログラムはファーマー・フィールド・スクールから個別のコーチングにより多くのリソースを集中させることができるようになります。

卒業テストの範囲には、適切な生産方法のほかに社会、環境についての項目も含まれます。

2021年2月末までに、78,071人の生産者が卒業しました(前年比43%増)。

→  コートジボワール: 29,798人	→  カメルーン: 3,563人
→  ガーナ: 43,227人	→  インドネシア: 1,483人

卒業人数などの最終的な評価結果は、年度末レポートでお知らせします。

このプロセスは、個々の生産者に合わせたコーチングへと移行し、より多くの生産者に適切な生産方法を取り入れてもらうための第一歩です。今年度中に生産者の大部分を評価することを目指しています。



## 生産者の繁栄



カカオ農園の生産性向上は重点分野のひとつであり、ビジネスプランは生産者とそのコミュニティの生計を改善するためのプロセスの基礎です。

ココアホライズンを通じて...

- 64,547人の生産者がビジネスプランの提案を受けられるようになりました。前年から215%増加しました。

→  コートジボワール: 31,456人	→  ブラジル: 78人
→  ガーナ: 29,844人	→  インドネシア: 12人
→  カメルーン: 3,145人	→  エクアドル: 12人

- 33,571人の生産者に生産性向上プランを提示しました。ビジネスプランの提案を受けた生産者の52%に当たります。

## 収入源の多様化

カカオの生産性向上に注力するのと並行して、収入源を多様化することも非常に重視しています。これには決まったアプローチの仕方はありませんが、私たちは生産者がカカオ以外から得られる収入を増やすためのプロジェクト実施を支援しています。カカオ以外の収入源の例としては、養鶏、ウサギの繁殖、野菜作り、石けんの製造などが挙げられます。



## コミュニティ



### 児童労働を撲滅するーリスクベースアプローチ

ココアホライズンはリスクベースアプローチを採用しています。この手法は、社会経済的な国勢調査データとアルゴリズム(CLMRS\*の活動から得た情報を活用)に基づいてカカオ生産者コミュニティを低リスク、中リスク、高リスクに分類し、プログラム実施の優先順位を決定するというものです。その上で、子どもやコミュニティのニーズ、特定されたリスクに応じて、優先順位の高い順に介入的措置を行います。こうしたアプローチによって、児童労働撲滅に向けて最も効率的な方法でリソースを割り当てることができます。

- 最初の6ヶ月間で71の生産者グループがCLMRSまたは同等のシステムの監視下に置かれ、活動を継続中です。
- 今年度中に35,000世帯に対する調査実施を目指しており、すでに5,602世帯を調査しました。
- すでに前年から改善に向けた取組みを行っている案件は967件に上ります。

\*Child Labor Monitoring and Remediation System(児童労働監視改善システム)の略。



### 児童労働を撲滅するーコミュニティの取組み

個々の問題の改善が重要である一方、長期的には根本的な原因に対処するための予防措置が求められます。

- カメルーンでは、ラジオ番組を通じて生産者とコミュニティの意識を高める活動を開始しました。
- COVID-19の影響により、ココアホライズンのトラックがコミュニティを訪問する活動は、数ヶ月にわたって休止しています。

## 女性のエンパワーメントと子どもたちの保護

このプログラムでは、児童労働の防止や世帯収入の向上にプラスの効果をもたらす女性のエンパワーメントに継続的に投資しています。2021年2月までに、35,891人の女性がココアホライズンに登録しており、前年から36%増加しています。

女性のエンパワーメントの重要な要素として挙げられるのが、村落貯蓄貸付組合(the Village Savings and Loan Associations、以下VSLA)を設立し、強化したことです。この活動は子どもを中心としたアプローチを推進し、女性に自信を持たせ、生産者に資金調達に関するソリューションを提供するなど、様々な形で役立っています。

昨年までに、主にコートジボワールとガーナで約800のVSLAが設立されました。今後も強化、拡大を目指しています。



## 環境



農園のマッピングによってカカオが保護林で収穫されたものではないことを確認するのに加え、カカオ生産者コミュニティでは様々な活動に取り組んでいます。環境保護やアグロフォレストリーについて学ぶ機会の提供、料理用コンロや日よけ用の木の配布などです。

- 2,295個の料理用コンロを配布しました。
- 現在、日よけ用の木3,070,000本を栽培中で、今後6ヶ月間で配布できる見込みです。



## 今後の展望

西アフリカ地域では、今年度から採用されたLID(Living Income Differential)により生産者の収入が増加する見込みです。一方で、COVID-19に起因する全体的な需要の落ち込みに加え、最新の予防措置としてグループで行う活動を制限していることから、増収分の一部が相殺されることとなります。

財団は引き続き以下の点に注力します:

- 100%完全なデータを確保し、より効果的な方法で活動を推進します。
- 各生産国において、強制労働や児童労働に対する人権デューデリジェンスの取組みを強化します。
- これまで以上にアグロフォレストリーや気候変動対応型農業に重点を置き、カーボンニュートラルの達成に向けた活動を促進します。
- 第三者機関や、ナイジェリアなどの新たな生産国にプログラムを拡大します。





## コートジボワール



## JOSEPH(トレーナー)

「生産者の皆さんとの活動を開始する前に、5分間の“COVID-19タイム”を設けてバリアジェスチャー(感染防止のための所作)について説明し、重要性を再認識してもらうようにしています」



## ガーナ

## ESTHER

「ココアホライズンは私たち、特に女性に、自分たちで組織してVSLA(村落貯蓄貸付組合)を結成する方法や、お金の貯め方、融資を受ける方法、資金を効果的に事業に投資する方法を教えてくださいました。今ではガリ(キャッサバを加工して作られる食品)の製造と販売、食料品の販売に加えて、トマトや落花生、タイガーナッツ、ピーマン、オクラなどの野菜を栽培し、市場で売っています」

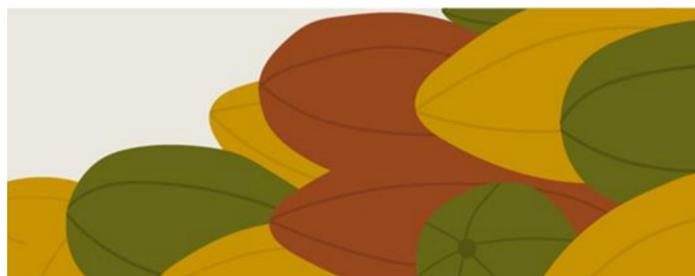


## ブラジル



## MAX

「私たちの基本的なニーズのひとつに、カカオ栽培で成果を出すための技術指導があります。ココアホライズンは、私たちが間違ったことをしていればそれを修正し、正しいやり方に注力するための技術とアドバイスを提供してくれます」



## インドネシア



## USMAN

「このプログラムには本当に助けられています。現場のファシリテーターの指導による収穫量の予測演習を通じて収入を予測する方法を学び、自分の農園の生産性を向上させる計画を立てられるようになりました」

